名古屋 成田山

発行所　愛知県犬山市
成田山名古屋別院大聖寺
電話　0568（61）2583(代)
FAX　0568（62）7020
振替　00890-4-19213
毎月1回25日発行

創刊 昭和29年1月25日（662号）平成21年7月25日発行
http://www.inuyama-naritasan.or.jp/

八月十三日より十六日まで

盆供養会

（詳細は四面に掲載）

【写真】土用の丑の日（七月十九日）、二十一日にほうろく灸お加持をお勤めしました（関連記事三面）

教苑

雲上の世界へ

北アルプスの雄大で神秘的とも言える大自然は、以前は登山家など一部の人のものでしかありませんでした。しかしロープウェイが開通してからは、誰でもが、その大自然と間近に触れあい、その魅力に感動を覚えることが出来るようになりました。

日本初の二階建てゴンドラで、標高二千二百メートルの西穂高口駅に着くと、そこは雲上の世界。三千メートル級の峰々が三百六十度の大パノラマとなって眼前に広がります。穂高連峰を始め、岐阜県を代表する名峰笠ヶ岳（円空上人開山二、八九八メートル）、鋭い穂先が天を突く槍ヶ岳（播隆上人開山三、一八〇メートル）、遠くには日本三霊山のひとつ加賀の白山（泰澄上人開山二、七〇二メートル）も望むことが出来ます。山麓の奥飛騨温泉郷には、自然の恵みである温泉も豊富に湧出しています。

春は新緑、夏は涼風、秋の紅葉、そして冬は白銀の世界。四季折々に大自然は姿を変え、皆様を迎えてくれます。

是非一度、中部山岳国立公園・北アルプスへ空中散歩にお出かけ下さい。

奥飛観光開発株式会社
取締役社長　高井　三郎

今春、勤務している「新穂高ロープウェイ」で、将来にわたって運行の安全を確保するため、約一ヶ月間運休して大規模修繕工事を実施いたしました。工事に先立ち宮本照剛主監さまに「工事と運行の安全」を祈願していただきました。

六千メートルにも及ぶワイヤーケーブルの交換を始め、機械設備全般のリフレッシュ工事は遅がけの雪が降ったりして大変苦労しましたが、お陰様で無事に完成し、安全・快適な運行を再開することが出来ました。これもひとえに、お不動さまのご加護の賜と心から感謝致しております。

北アルプスの頂に残る雪も、日に日に少なくなってきました。

今、奥飛騨は万緑に満ち溢れ、さわやかな山の風が吹き渡っています。いよいよ夏山シーズンの到来です。

職域安全・工場安全 災害防止・業績向上

特別大祈願会厳修

会社・工場等の職域安全、災害防止、並びに業績向上を祈願する「特別大祈願会」を七月一日から一週間に亘って厳修しました。【写真】

この特別大祈願会は、厚生労働省と中央労働災害防止協力会が主唱する「全国安全週間」に合わせ厳修するもので、期間中は大勢の参拝を頂きました。

東海三十六不動尊霊場会

総会開催

当山宮本主監が会長を務める、『東海三十六不動尊霊場会平成二十一年度(第二十回)総会』が六月二十二日（月）、第八番札所・建中寺（名古屋市東区)にて開催されました。

来る平成二十二年は、同霊場が開創二十周年を迎える年となり、昨年より「開創二十周年記念事業実行委員会」を設立し、記念催事等の企画検討を重ねてまいりました。

これを踏まえ、本年の総会では主に開創二十周年記念事業を中心に議事が進められ、記念催事並びに記念法要を営むに当たり、各寺院が互いの情報を交換し合い、より一層の運営充実を図ることが確認されました。

また巡拝される方々にとって、更に魅力ある不動尊霊場とするべく、活発なる議論が交され、同霊場発展のために、尽力していくことを申し合わせ総会を終了いたしました。

ゆうけいの 心のおくすり絵

第十一回 ゆらり ゆらゆら

梅雨が明けると夏がそこまでやって来ている。大きな入道雲を引き連れて、外では海や山が暑くて汗の多くなる人々を待っています。

そして心も緩みがち、怪我や事故も多くなります。のびのびするにはいい季節、でも無理は禁物。だからこそゆったり、ゆらゆら、のんびり体を暑さにまかせて過ごしたいもの。夏こそ心のありようが問われているのです。

【画僧　牧　宥恵】

「ほぐし絵手本帳」より

「心字池」防水清掃工事行う

正面階段右側の「心字池」に水漏れが見つかり、防水を兼ねた清掃工事を七月六日より行いました。【写真】

「心字池」は昭和三十三年、当山篤信 丹羽郡大口村村長、社本鋭郎氏によりご奉納いただきました。

この工事は、索の会副会長・丹羽支部長の社本宮明氏ご協力により、池底部分や側面の防水を中心に作業を行いました。

無病息災 ボケ防止祈願

ほうろく灸お加持

土用の丑の日となる七月十九日、月例の二十一日、弘法堂においてほうろく灸お加持をお勤めし、皆様の無病息災、ボケ防止を祈願しました。

参加された方々からは、ジンワリと汗をかきながらも「体が軽くなった」、「お加持のおかげで疲れが取れた」と好評を頂きました。【写真一面】

このほうろく灸お加持は、毎月二十一日午前九時から午後三時まで弘法堂にてお勤めしております。

大相撲 時津風部屋 必勝祈願

当山に宿舎を構える大相撲時津風部屋が、名古屋場所を直前に控えた七月十一日に必勝祈願参拝をされました。

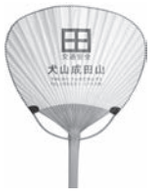
豊ノ島関、時天空関、霜鳳関、今場所から新入幕した土佐豊関の四関取を筆頭に、力士一同が回し姿で本堂前に参集、至心に必勝を祈願されました。

また場所前は、出稽古が盛んに行われ、大関千代大海関も来山されました。

犬山ライオンズクラブ 早朝例会

犬山ライオンズクラブ（会長＝梅田勝比古氏）が、七月十六日、当山にて早朝例会を開催されました。

当日は午前七時からの大護摩供に揃って参拝され、同クラブの発展と会員の所願成就を祈願。参拝後は信徒会館ホールにて例会が行われました。



名鉄モノレール線 撤去工事のお知らせ

昨年十二月二十七日に廃線となった名鉄モノレール線の橋梁撤去工事が今月下旬より十月末まで行われる予定です。

ご信徒皆様にはご来山いただく際に、お足元にお気を付け下さいますようお願い申し上げます。

第四十六回 成田山学童席上揮毫大会

書道の向上発展並びに奨励のために、『第四十六回成田山学童席上揮毫大会』を開催いたします。

多数のご参加をお待ちしています。

一、日　時　十月十日（土）
　午前七時より十一時三十分まで
一、受　付　午前六時三十分より受付開始
一、会　場　信徒会館ホール
一、参加資格　幼、小、中、高校生
一、参加費　無　料
一、課　題　幼　年　きく
　小一年　かおり
　小二年　おまいり
　小三年　なりた山（楷書）
　小四年　生きる力（楷書）
　小五年　秋の大祭（楷書）
　小六年　交通安全（楷書）
　中一年　松無古今色（楷書）
　中二年　松無古今色（行書）
　中三年　松無古今色（行書）
　高校生　清秋竹露深（自由）
一、作品形式　規定半紙縦書き
　（会場にて二枚配布します）
一、規　定　墨、筆、下敷きは持参。会場での練習なし。
一、成績発表　十月下旬「中日新聞」及び当紙十月号紙上にて発表。
一、表彰式　十一月七日（土）午前十時より同会場にて開催。

盆供養会のご案内

有縁無縁一切精霊の供養を捧げる盆供養会を、八月十三日から十六日まで営みます。

期間中は、弘法堂周辺に行灯を掲げて夜九時まで点灯いたします。

ぜひご来山されますようご案内申し上げます。

盆供養献灯会

期　間　八月十三日（木）から十六日（日）まで

時　間　午後五時から九時まで

場　所　弘法堂周辺

献灯料　一灯　三千円以上

盂蘭盆会法要

日　時　八月十五日（土）午後二時より

場　所　弘法堂

先祖供養塔婆

塔　婆　六尺　五千円以上

塔　婆　五尺　三千円以上

笹塔婆　一基　二千円以上

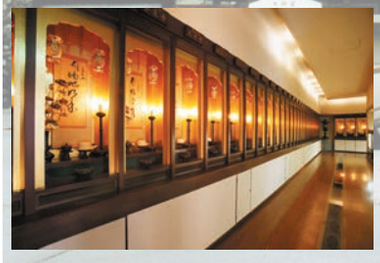
（五千円以上の供養塔婆をお申込いただくと、盂蘭盆会法要厳修の際に施主名をお読み上げいたします）

静謐に包まれる

安らぎの御堂『弘法堂』

真言宗の開祖　弘法大師をお祀りしているのが弘法堂です。

本堂とは、趣の異なる弘法堂で、心静かにお大師さまと語られてはいかがでしょうか。



地階には、四国八十八ヶ所霊場めぐり「南無大師遍照金剛」

各種ご供養お申込みは、上階受付までお申し付け下さい

裏手には、凛とした遍路大師立像が奉安されています

索の會だより

難病者激励募金 三県下に贈呈

昨年一年間、索の会会員皆様のご協力により実践いただいた「合掌の箱（たすけあい）」難病者激励募金を、今年四月に中日新聞社会事業団へ寄託しました。

このほど、その寄託金を愛知、岐阜、三重の三県下の各難病団体へ贈呈する贈呈式が行われました。

愛知県の贈呈式は、六月十二日に名古屋市中区の中日新聞社で行われ、成田山より武士田信徒部長が同席のもと、県内の七団体へ贈呈されました。尚、岐阜県は六月十六日、三重県は六月十八日にそれぞれ行われました。

【写真】中日新聞社にて愛知県内の各団体皆様への贈呈式が行われました

春の親睦旅行を実施

― 碧南支部 ―

碧南支部（支部長＝井上雅弘氏）では、六月一日・二日に一泊二日の日程で、三河湾の夜景とあじさい寺散策の親睦旅行を実施しました。

当日は、雲ひとつなく快晴に恵まれ、午後二時過ぎより碧南を出発、旅館へと向かいました。旅館では、先ず温泉につかり日頃の疲れを癒しました。その後、ライトアップされたあじさいや三河湾の夜景などを観賞し満喫しました。

翌日は、三河のあじさい寺で知られてる瑞雲山 本光寺、蒲郡ファンタジー館を見学、近場の観光スポットを散策しました。また、蒲郡海鮮市場へと立ち寄り家族へのお土産を買い求めたりして楽しい親睦旅行を無事に終了しました。

柴山記

「索の会」新入会員・役員異動の芳名は、六面に掲載いたしました。

役員会開催

― 丸山成田山講支部 ―

丸山成田山講支部（支部長＝市川健次郎氏）では六月二十一日、成田山信徒会館にて役員会を開催しました。

市川支部長挨拶の後、鶴見会計より五月に行われた久能山東照宮参拝旅行の収支報告が有りました。

また、今後の参拝旅行についてのアンケートを作成し、支部員全員の意見を参考にする事としました。事務局からは、盆供養笹塔婆の説明を致しました。

鈴木記

― 丹羽支部 ―

丹羽支部（支部長＝社本宮明氏）では六月二十三日、丹羽郡大口町の福玉精穀倉庫にて役員会を開催しました。

今枝事務局長の挨拶で始まった役員会は、社本支部長が議長となり議事に進みました。

議事では、平成二十年度の事業報告、収支決算報告、今年度の事業計画案と収支予算案などが主に協議されました。

また、支部総会を七月二十六日に成田山信徒会館にて開催することが決定し、閉会となりました。

青山記

― 土田成田講支部 ―

土田成田講支部（支部長＝平山由信氏）では、七月七日に可児市内にて役員会を開催しました。【写真】

始めに、かねてより検討されていた井藤支部長を中心とした新役員の体制を発表し、この日から施行されました。

次に、今後の支部活動について話し合いを進めた結果、今月末の役員会は拝観を兼ねて成田山貞照寺で行うことに決定。また秋頃には東海三十六不動尊霊場の巡拝旅行の計画も浮かび、今後詳細を詰めることとなりました。

引き続き懇親会が行われ、和やかな雰囲気の中、支部の躍進を確認し合いました。

上林記

今秋十月十日　索の会会員限定

特別企画 第一段

秋の明治村散策

索の会では特別企画として、今秋十月十日、「博物館明治村」での日帰り散策を実施いたします。

当日は村内の秋祭りも開催中、参加者には特典付となります。日頃なかなか出掛ける機会がない方、久しぶりに家族や友人とゆっくり回りたい方、秋を満喫し一日過ごしてみませんか！

詳細は、来月号でご案内いたします。

成田山索の会 新入会員芳名

名古屋市　榎澤　由夏
〃　鈴木　あや子
〃　鈴木　藤代
〃　矢代　幸子
〃　福本　哲也
〃　恒川　清子
〃　米野　里子
碧南市　石川　茂洋
〃　亀島　里奈
〃　水野　千恵子
〃　伊藤　直久
〃　木村　幸吉
犬山市　吉野　八江子
〃　加藤　正弘
〃　澤田　明
〃　(有)みかど電気
〃　後藤　政彦
可児郡　松浦　きみよ
〃　古田　鈴子
〃　渡辺　恵美子
一宮市　増田　弘吉
江南市　長川原　利一
可児市　大澤　いよ子
小牧市　伊藤　正成
〃　稲垣　喜一
関市　野村　周平
豊橋市　矢野　淳夫
半田市　森下　福枝
小牧市　稲垣　利子

役員異動

丹羽支部

【新任】
（評議員）三輪　純一
（〃）長谷川　光一

土田成田講支部

【新任】
（支部長）井藤　数男
（副支部長）三宅　釟夫

【退任】
（支部長）平山　由信
（副支部長）井藤　数男

成田山索（なわ）の会 会員数の現況

朱の会員	五名
紫の会員	一二名
緑の会員	一〇三名
黄の会員	八二名
青の会員	二〇八六名
合計	二二八八名

（七月一日現在）

六月の大護摩供 修行者芳名

（順不同敬称略）

名古屋市　港トラック成田講
瑞穂市　丸門建設(株)
羽島市　丸門運輸(株)
〃　(有)丸門
東近江市　滋賀丸門運輸(株)
〃　(株)丸門
名古屋市　山崎製パン(株)
名古屋工場
富士宮市　富士宮心清講
犬山市　野田　正和
江南市　(有)岩渕設備
岩渕　眞
一宮市　森吉通運(株)
森　保彦
伊豆市　成田山修善寺共栄講
丹羽郡　前田グループ
安全衛生協力会
豊田市　都筑　田津江

交通安全 自動車特別ご祈祷 修行者芳名

（順不同敬称略）

名古屋市　(有)アイゼンリング
北名古屋市　伊藤　忠

六月の登山講社

名古屋市　みなと成田講
〃　名古屋成田講
〃　成田山港名古屋講
〃　成田山金山橋講
〃　港トラック成田講
山県市　成田山岐北月参講
可児郡　伏見口成田講
富士宮市　富士宮心清講
伊豆市　成田山修善寺共栄講

成田山索の会

港トラック支部
みなと成田講支部
港名古屋講支部
岐北月参講支部
金山橋講支部
名古屋成田講支部
犬山一心支部

銅版志納者芳名

（順不同敬称略）

五月

碧南市　成田山索の会
碧南支部
〃　祚宜田　節子
碧南市　杉浦　勇人
〃　永坂　範子
〃　深津　幸子
〃　亀島　ぬい子
〃　下村　君枝
〃　岩田　琴
〃　岩田　周
名古屋市　杉山　英達
〃　杉山　とし子
〃　秋田　紀夫
〃　秋田　裕治
各務原市　仙石　敬治
〃　福井　寿子
春日井市　清水　勝
〃　清水　敏晴
鈴鹿市　谷口　清子
〃　谷口　弘
岩倉市　(株)ソノケミカル
小牧市　(株)エム・エフ・エス
安八郡　三英電子(株)
瀬戸市　谷　京範

七面へ続く

紙上書道展

大志小五　稲垣　実紅
【評】紙いっぱいに力強く書けています。

大志小五　向山小五　笹田　ひかる
【評】大きくていねいに書けました。

大志小三　大矢　海豊
【評】伸びやかに書けています。

前面より

尾張旭市　清水幹也
豊田市　都筑田津江
四日市市　前川和彦
東京都　大竹孝宣

六月

春日井市　林喜佐雄
〃　林眞義
〃　小川有二
〃　武藤裕子
名古屋市　井上英子
〃　吉田愛子
各務原市　福井寿子
小牧市　中西信一
〃　篠野一枝
〃　篠野英子
豊明市　野村賢二
〃　野村禎治
高浜市　櫻井一道
各務原市　福井寿子
岩倉市　㈱ソノケミカル㈱
小牧市　㈱エム・エフ・エス
安八郡　三英電子㈱
東京都　大竹孝宣

七月

春日井市　林喜佐雄
〃　林眞義
〃　小川有二

以下来月号に掲載

おくやみ

小川　明氏

成田山索の会丸山成田山講支部員　小川明氏は、去る六月二十八日に逝去されました。

告別式は、六月三十日に犬山市のシオン犬山会館にて営まれました。

喪主は小川勉氏。

編集室より

先日伺った、とあるお寺のお話です。

永年に亘り蔵に眠っていた護摩壇の炉を磨いていると、きれいな純銅が現われ、「安政三年　岡崎屋惣右衛門　家内安全」と刻まれていることを発見しました。

ご住職が一五〇年前の当時を調べると、安政元年に東海地方で死者三千人強の大地震が発生、翌年には「安政の大地震」といわれる死者一万人の大地震が関東地方に発生。また、黒船の来襲や安政の大獄が起こったりと、喧噪とした暗い世の中だったようです。

そんな困難な時代に、ひたすら家族の無事を願う施主の思いと、当時の美しさを持って炉が今日再生したというお話に、時代を越えて今もなお、願いや思いが生きていることに、深く感動しました。

樽谷記

お小僧さん募集

成田山では、ご本尊さまにお仕えする「お小僧さん」を募集しています。

「お小僧さん」は、成田山新勝寺の僧侶養成機関である発心院で修行を積み、中学、高校、大学に通いながら仏教を学びます。その後は成田山の僧侶としてお不動さまにお仕えし、人々の幸せのために精進研讃に努めます。

元気で意欲あふれる青少年をお待ちしています。

暑中お見舞い申し上げます

平成21年　盛夏

大本山成田山新勝寺
貫首　橋本照稔
寺務長　山崎照義

成田山名古屋別院大聖寺
信徒代表総代　谷口清太郎
総代　伊藤次郎左衛門
同　大島宏彦
同　箕浦宗吉
同　田口義嘉壽
同　豊島半七
同　川口文夫
同　早川敏生

成田山貞照寺
総代　平野喜八郎
同　川上新一郎
同　武藤嘉文

成田山講社東海地方本部

成田山索の会
会長　谷口清太郎
副会長　箕浦宗吉
同　社本宮明

成田山名古屋別院大聖寺
主監　宮本照剛
法教部長　細萱照十
信徒部長　武士田一夫
庶務部長　松澤弘之

日本民踊研究会
成田山民踊教室
指導　鈴木豊広

成田山書道会
講師　村上琴雪

表千家
吉田生風庵
〒460-0007
名古屋市中区新栄一―二四―九
電話〈〇五二〉二四一―〇六五三

表千家吉田生風庵
社中　**生風会**
〒460-0007
名古屋市中区新栄一―二四―九
電話〈〇五二〉二四一―〇六五三

茶道松尾流・華道池坊
教授　**安藤綜庵**
〒484-0083
犬山市東古券五一六
電話〈〇五六八〉六一―一七四七

茶華道ニュース
〒454-0022
名古屋市中川区露橋一―一三―九
電話〈〇五二〉三五一―九六八八

貞照寺だより

貞奴の育ての母「浜田屋」主人・浜田可免さんのご親族
写真家　浜田聡一郎氏来山

今回のテーマは、「川上貞奴、浜田可免さんの生涯」。

滞在中は、犬山成田山、貞照寺本堂で毎日成功祈願の願掛けをされながら、写真撮影に臨まれました。【写真】

浜田さんは、最近では黒潮文化圏の美しい風景をテーマに作品を発表されています。

川上貞奴女史は、わずか七歳で東京日本橋の芸妓屋「浜田家」浜田可免さんの養女となり、その後、芸事を学び才能が開花し日本初の女優として実を結びました。

可免さんのご親族に当る写真家の浜田聡一郎氏が、六月二十六日から三日間写真撮影及び取材のため、成田山貞照寺を来山されました。

貞照寺で俳句を発表

貞照寺近隣の俳句を楽しむサークル、「きさらぎ句会」が四月に来山。縁起館、貞奴の霊廟等、境内を自由に散策し詠まれた句の中から入選作品をご披露いたします。

◆春落葉貞女の墓につづく径
◆貞照寺色をたがえて青楓
◆貞女廟羊二頭に竹の秋
◆甘夏に灯明揺るる貞女廟
◆若楓あかるき貞女霊験記
◆ざんざぶり赤藤の花香りを
り
◆狛犬の口の中まで春の雨
◆花菖蒲けむれる雨に色冴え
る
◆春雨の水子供養の風車
◆春落葉貞女の墓前敷き詰め
り
◆さんざぶり赤藤さらに重く
たれ

銅板・幟志納者芳名

本巣市　細田　一男
犬山市　上杉　超治
東京都　松井　美智子
各務原市　安達　重厚
〃　三尾　カネ子
羽島市　山本　つや子

貞照寺八月の予定

盂蘭盆会法要

ご先祖さまの御霊並びに水子の菩提を弔う盂蘭盆会法要をお勤めいたします。法要には、どなたさまもご自由にお参りできますので、ぜひご来山下さいますようおすすめいたします。

また、お盆に向けて供養塔婆、生花、供物をただ今受け付けております。ご希望の方は、貞照寺までご連絡下さい。

○期日・時間
八月十五日（土曜日）
午前十時三十分より
○場所　本堂

写経会

八月二十三日（第四日曜日）

登録有形文化財
諸芸上達・芸能の寺
成田山貞照寺
〒509-0123　各務原市鵜沼宝積寺町5－189
電話（058）384－0202　FAX（058）213－6083

ホームページ「犬山成田山」

http://www.inuyama-naritasan.or.jp/

ご祈祷厳修時刻、年中行事、お守札のご紹介など当山に関する情報をご覧頂けます。ぜひ、ご利用下さい。